

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームつどい

作成日 平成29年 5月 6日

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における 問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた 具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	5	身体拘束についての研修会、勉強会の機会が少ない。日常生活支援の中で転倒を気にするあまり立ち上がりのある利用者に対して行動を制限する言葉掛けをしてしまう時がある。	人権・尊厳を守った身体拘束への理解、ケアに取り組む。	*身体拘束の研修参加や勉強会を定期的に行う。 *指示的でない言葉掛けを行う。接遇マナーに含めて、こういう言葉掛けは身体拘束に当たらないか、又いろんな表現や言い方を学習する。 *安全を確保しながら行動制限をしない対応を考える。	12ヶ月
2	2	地域との交流について受け身な姿勢になっている。	施設の活動を地域の方々に知って頂く。	地域に向けて、施設の紹介・発信する機会を作る。	12ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。